

とんぐい村の こみ・すく通信

令和3年12月22日発行 第19号
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その13>

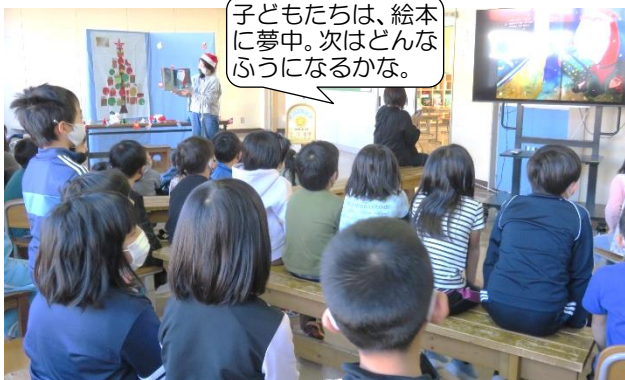
お話し会 クリスマスバージョンで

12月9日、更別小学校で「おひさまの会」の皆様による「お話し会」が開催されました。

このお話し会は月1回のペースで、感染対策のためテレビモニターも使用しながら1階ホールで行われています。今回は幼稚園の年長さんも参加しました。

クリスマスにちなんだ2冊の本を読んでもらいました。子どもたちからは「とても面白かった。」という感想が寄せられました。

子どもたちは、絵本に夢中。次はどんなふうになるかな。



お店見学 山田商店へ

12月10日、上更別小学校3年生が社会科で山田商店に行きました。

広い冷凍庫や品物をパック詰めするところ、鮮魚・冷蔵品・日用品コーナーなどたくさん見学し、お店のことをいろいろと教えていただきました。



「これは何というお魚ですか？」

各校で学校運営協議会開催

授業参観で子どもたちの様子を知ることができて安心 ネット利用のルール、心配な生徒への対応

第3回学校運営協議会が、12月6日に更別小学校で、13日に更別中央中学校で、15日に上更別小学校で開催されました。今回は、子どもたちの実際の様子を知ってもらうために、授業の様子も見てもらい、委員の皆さんから意見等をいただきました。



上更別小学校
学校運営協議会
阿部校長が、
電子黒板を使っ
て説明。

【更別小学校では】

- 授業では子どもたちが楽しそうに元気よく活動している姿を見ることができて安心した。コロナ禍で制約がある中でも学校側でいろいろと工夫し教育活動を進めてもらっていてありがたい。
- インターネットとの付き合い方はとても大切なテーマ。村内の多くの保護者や地域住民にも広めていってほしい。

【更別中央中学校では】

- どの子も積極的に授業に取り組んでいて、数学では1つの学年を2クラスに分けて少人数で指導してもらえるのは有難い。
- いろいろな理由で学校に遅れる、登校できない生徒の対応については、学校としてどのように対応してもらっているか。また、どこかに相談できる体制はあるのか。→学校としてもいろいろな機関に相談をしながら進めている。また、始まったばかりだが、月2回程度、スクールカウンセラーによる適応指導教室が設置された。

【上更別小学校では】

- 幼稚園にも学校ブログの公開を。→年長児家庭に向けて公開する。
- 児童会、生徒会が中心になって、子どもたちからインターネット利用のルールづくり等の提案があった。学校、家庭、地域がそれぞれの立場でしっかりと学んで、よりよい使用について考えていかなければならない。